

「数値電磁界解析のためのFDTD法」初版1刷正誤表

頁	箇所	誤	正
14	式(1.35c) 1行目左辺	$H_z^{n-\frac{1}{2}}$	$H_z^{n+\frac{1}{2}}$
	式(1.35c)2行目	$-(J_{mz}^{ex})^n$	$+(J_{mz}^{ex})^n$
17	式(1.41)3行目	$-(J_{mz}^{ex})^n$	$+(J_{mz}^{ex})^n$
19	式(1.44)3行目	$(J_{mz}^{ex})^n$	$(J_{mx}^{ex})^n$
38	式(2.9) 下から1行目	$\left(1, j-1, k-\frac{1}{2}\right)$	$\left(1, j, k-\frac{1}{2}\right)$
	下から5行目	$k=1, N_z$ に対しては	$k=1, N_z-1$ に対しては
45	上から3行目	式(2.8)	式(2.18)
144	上から2行目	式(4.90)	式(4.89)
159	式(5.12)	$-j\omega\varepsilon\dot{K}_m$	$-j\omega\varepsilon_0\dot{K}_m$
173	上から3行目	$mf=me+nstep$	$mf=ms+nstep$
210	プログラムコード 6.2内9,10行目	面#状	面#上
238	上から3行目	$k_z \rightarrow k_z^d = k_d \cos \theta$	$k_z \rightarrow k_z^d = k_d \cos \theta_t$
	上から4行目に追加	～置き換えればよい.	～置き換えればよい。ただし、 θ_t は屈折角で、スネルの法則 $\sin \theta = \sqrt{\varepsilon_r} \sin \theta_t$ によって決定される。
275	【9】 上から4行目	$\sqrt{\varepsilon_r \mu_r} \sin \theta_t$	$\sqrt{\varepsilon_1 \mu_1} \sin \theta_t$
333	プログラムコード B.13タイトル	dilole.f	dipole.f

①

最新の正誤表がコロナ社ホームページにある場合がございます。
 下記URLにアクセスして[キーワード検索]に書名を入力して下さい。
<https://www.coronasha.co.jp>